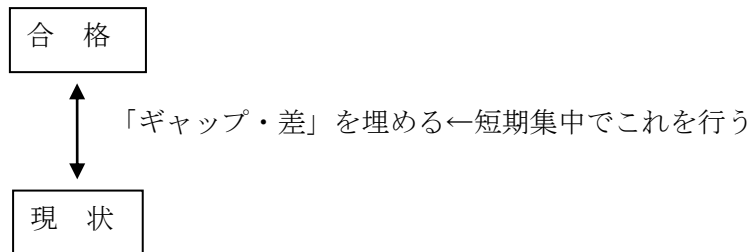


短期集中カリキュラムの組み方

本試験 11 月・第 2 日曜日

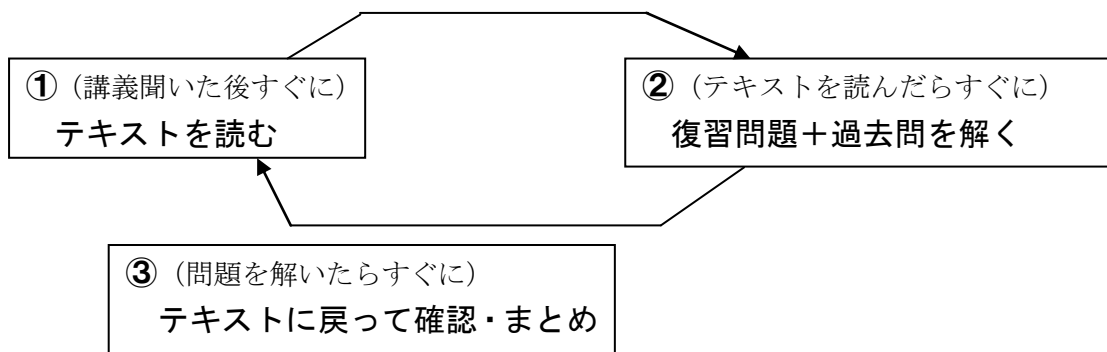
- ・瞬間的に知識を取り出せるか？
 - ・まとめてきたものの最後の確認
- 日頃の学習でこの時期に見直せるものを作り上げておく

合格へ向けての視点



学習方法（一般論）

【学習のサイクル（主に講座受講の方に向けて）】



【効率的とされる学習方法】

① アウトプット → インプット

② プレインプット → アウトプット → インプット

【段階的な学習】

1 周目	短期間で間を空けないで全体を通す テキスト→何を書いてあるかの確認程度 問題集等→問われているものの確認（テキストの参考書代わり） Cf. 2 周目以降の学習を意識しておく（修正がきく形で形跡を残す）
2 周目	理解・納得（＋記憶）
3 周目	記憶・確認

一般知識対策

- ・ 得点源としたいところ
文章理解
＋個人情報保護法（＝法令科目ぐらいの位置づけ）
＋法制度関連
- ・ その他：選択

本試験問題を解く際の視点

- ・ 解く順番
→模試等で練習＋確定
- ・ 自分なりの解く際のマニュアル作り
- ・ 時間配分を意識（最低でも 60 問すべて何のテーマが問われているか確認）
→正確な知識＋1 問に固執しすぎない
- ・ 横断問題、科目の垣根を超えた問題
→各肢につき 1 問 1 答形式の問題と思って落ち着いて解いていく
- ・ 知らない肢に振り回されすぎない
→知っている肢、確実に正誤の判断ができる肢を軸に正解を導いていく